

2023(令和5)年度

自己点検・評価報告書



Your Institute of
Community Education

専門学校YICグループ

2024(令和6)年7月

学校法人YIC学院

YIC情報ビジネス専門学校

まえがき

本校は、1990（平成2）年に情報系・経理系および秘書系の3学科で「山口情報ビジネス専門学校」として宇部市で開校、2008（平成20）年に「Y I Cビジネスアート専門学校」へ改称し、2012（平成24）年に山口市へ移転しました。

2021（令和3）年4月1日に「Y I C情報ビジネス専門学校」へと校名変更し、一部学科の名称変更をしております。

校名・学科名の改称を経ましても、県内に有意な人材を供給する「地域の発展に貢献する地域の皆さんのための教育機関」としてのY I Cの概念はいささかも変わってはおりません。今年度も、職業実践専門課程を設置する総合専門学校として、多方面に卒業生を送り出すことができました。これも、ひとえに地域の皆様のご協力の賜物であると感謝しております。

自己点検および自己評価につきましては、「一般社団法人 全国専門学校教育研究会（全専研）」の新様式を用いて実施した結果をご報告いたします。

先日開催した「学校関係者評価委員会」においては、外部委員の皆様より、自己評価について、概ね妥当であるとの回答をいただきました。

ご指摘いただいた委員の皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、教育の質保証を最重要課題として、内部監査・教育I Rを実施してP D C Aのサイクルを回し、改善を実施していく所存です。

今後とも本校の取組みに対し、皆様方のご支援ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024（令和6）年7月

学校法人Y I C学院
Y I C情報ビジネス専門学校
校長 中川 達也

2023(令和5)年度 自己点検・評価表

評価実施月 2024(令和6)年1月

結果集約月 2024(令和6)年4月

学校名 YIC情報ビジネス専門学校

1. 学校の教育目標

教育理念

本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、工業分野並びに商業実務分野及び教養面に関する専門知識及び技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、国家、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの育成を目指し、次の具体目標を掲げる。

教育目標

- 工業分野並びに商業実務分野を始めとする多様な応用力のある専門知識と技術の習得
- 自らの職業能力を証明する職業資格の取得
- 幅広い視野と良識を持つ豊かな人間性の形成
- 自主、自立と協調の精神の育成
- 各業界における社会人としてのビジネスマナーの育成

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

・レベルアップをするため、法人内各学校において「学校法人YIC学院 相互自己点検・評価委員会」を開設し、より厳密に点検し、社会ニーズに対応するように計画した。

結果として、前年度より評価ポイントが、下がった項目がある

3. 評価項目の達成及び取組状況

(カテゴリ：A=専門学校としての基本的事項、B=職業実践専門課程としての事項)
(評価：適切=4、ほぼ適切=3、やや不適切=2、不適切=1)
HP=本校ホームページ、赤字が昨年度からの変更・改善箇所

1 教育理念・目標			カテゴリ	適切=4、ほぼ適切=3、 やや不適切=2、不適切=1	エビデンス
1	1	中項目 理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)			
1	1	1 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	A	4	学生便覧、校訓を教室掲示
1	1	2 学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	学生便覧、パンフレット、HP
1	1	3 教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	上記に追加し、経営計画書
1	1	4 学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	パンフレット、HP
1	2	中項目 教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)			
1	2	1 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者がそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	A	3	2022年度に各学科のディプロマポリシーを見直しHP、パンフレットに掲載
1	2	2 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか(学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	A	3	教育課程編成委員会議事録、学校関係者評価委員会議事録、企業訪問時の報告書、
1	2	3 学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	3	パンフレット、HP

評価平均値=3.57

(前年度=3.57)

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

2 学校運営				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
2	1	中項目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)				
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	3	事業計画書(学校・学科部門)、経営計画書	
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	B	3	事業計画書(学校・学科部門)作成段階、経営計画書	
2	2	中項目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)				
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	3	事業計画書(学校・学科部門)作成段階、経営計画書	
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	年間行事予定表	
2	3	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか)				
2	3	1	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会・評議員会の議事録、役職者の職務権限規程、法人の理事・評議員会名簿(役職・氏名・所属先等の明示)	
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	組織規程、起案書、役職者の職務権限規程	
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	組織図、校務分掌表	
2	3	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に行われているか	B	3	年間行事予定表、教職員会議議事録	
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	出勤簿	
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	毎年4月に教職員健康診断実施	
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	施設設備保守・管理点検表	
2	4	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員的能力評価・能力向上に向けた取り組みを行っているか)				
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	3	就業規則、教職員名簿、実務経験者一覧	
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	3	HP、求人申込書、求人広告の記録(新聞・求人サイト)、法人研修(計画・記録)、面談・指導記録	
2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	3	授業評価の帳票、フィードバック記録	
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	3	講師会議事録、校務分掌表、各種委員会	
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	3	法人研修(計画・報告書)、免許・資格研修届出書、研修案内	
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果の評価し、文書により記録しているか)	A	3	法人研修(計画・報告書)、研修案内	
2	4	23	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	3	自己申告面談記録	新規項目
2	4	24	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	3	教育課程編成委員会、研修届出書、研修案内	新規項目
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教職員研修計画の作成)	B	3	職務目標・能力自己申告表、自己申告面談記録	新規項目
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	3	Microsoft Teamsなどを利用した情報共有	新規項目

2	5	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)			
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、人事評価規程、テレワーク規定
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規程・職能資格規程、退職給与規程・旅費規程
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人事評価規程・昇進昇格規程、給与規程
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	教職員採用規程
2	6	中項目	情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)			
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか (情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	3	基幹システム s-wing(募集活動支援システム、教務支援システム)、学生証アプリMyID(学生連絡用)、就職支援CareerMap

評価平均値 = 3.42
(前年度 = 3.42)

① 課題

・資格要件を満たした教職員採用に苦慮している

② 今後の改善方策

・ハローワーク求人や転職サイト求人に追加して、法人内創設「アシスタント教員採用制度」を告知し、募集活動をする

③ 特記事項

3 教育活動				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)				
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	カリキュラムポリシー、HP、パンフレット、教育課程編成委員会議事録	
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	3	学生便覧(カリキュラム、教育課程表)	
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	3	2022年度に各学科のディプロマポリシーを見直しカリキュラムポリシー、HP、パンフレット、教育課程編成委員会議事録	
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)				
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	3	学生便覧(教育課程表、学習の手引き)、シラバス、カリキュラムマップ作成	
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	3	シラバス	
3	2	3	各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	3	コマシラバス	
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	3	HP(情報公開ページ)、MyID(学生証アプリ)	新規項目
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	3	評価マニュアル、授業評価報告書、成績評価基準に関する教員間の申し合わせやその運用事実が分かる資料	
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	3	授業評価チェックシート、授業観察報告書	
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	授業アンケート(年2回)、卒業時アンケート	
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	3	授業アンケート報告書(年2回)	
3	2	41	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	B	3	教員課程編成委員会組織図、教育課程編成委員会	
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会議事録	
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	3	シラバス(実務家教員担当分)	
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	3	インターンシップ評価シート	新規項目
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	教育課程委員会議事録、連携協定書(契約書)	
3	2	84	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	実習(覚書、報告書)	

3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	学生便覧(学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き)
3	3	2	学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	学生便覧(学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き)、保護者説明会資料
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	学生便覧(学則、進級基準・卒業基準、学習の手引き)、シラバス、判定会議議事録、科目ごとの成績表
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	連携科目の実習評価報告書、成績表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	3	パンフレット、カリキュラムマップ、成績証明書、成績表
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)			
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	企業との協定書、シラバス
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	連携授業依頼書、報告書

評価平均値 = 3.46
(前年度 = 3.43)

① 課題

・授業シラバス(授業計画書)が更新修正を年数分重ねた結果、整合性が取れていない部分が見受けられた

② 今後の改善方策

・24年度に、教務課を中心に、整備を行う

③ 特記事項

4 学修成果・教育成果				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス
4	1	中項目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)			
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	3	期末試験成績一覧、
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	3	学生便覧(学則、学習の手引き、成績評価基準、成績評価方法)
4	2	中項目	就職率(就職率の向上が図られているか)			
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	3	就職関連指導(計画・報告書)、
4	2	2	学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	A	3	事業計画書、会議資料
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	3	就職活動報告書、入社試験報告書
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	3	パンフレット、HP
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)			
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	3	教育課程編成委員会の資料
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	3	教育課程編成委員会の資料、事業計画書
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	3	教育課程編成委員会の資料、事業計画書
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	3	教育課程編成委員会の資料
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	3	パンフレット、HP
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)			
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	3	企業等訪問記録、就職担当者訪問記録等

評価平均値 = 3.00
(前年度 = 3.00)

① 課題

・在校生の社会的な活躍及び評価は把握できているが、卒業生分が弱い

② 今後の改善方策

・卒業後3、5年を目的に卒業生アンケート、企業側アンケート実施に向けて、調査研究を行う

③ 特記事項

5 学生支援				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)				
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	3	個別相談表、修学支援の一環としての奨学金に関するHP	
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)				
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人(保護者)に周知されているか)	A	4	パンフレット、学生便覧	
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)				
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	パンフレット、学生便覧	
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	3	学生面談記録、個別面談シート	
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)				
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会資料	
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	健康診断案内、年間行事予定表	
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	1		新規項目
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	募集要項、HP	
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)				
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	3	入学前教育、基礎力リサーチ、HyperQU	
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	事業計画書、経営計画書	
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	事業計画書、経営計画書	
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	HP	
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)				
5	6	1	保証人(保護者)と適切に連携しているか(保証人のニーズを把握しているか)	A	3	保護者面談記録、保護者会アンケート結果	
5	6	2	保証人(保護者)との計画的な相談会・面談を行っているか	B	3	保護者面談案内、年間行事予定表	
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)				
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	B	3	同窓会会則、学校HPの「卒業生の方へ」	
5	7	21	卒業生への卒業後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	1		
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	2	教育訓練給付金制度認定、IT人材養成科など実施運営	

評価平均値 = 3.18

(前年度 = 3.20)

① 課題

在校生やその保護者向け支援体制はあるが、卒業生に対する新しい分野向け教育(オンライン対応など)などは、実施できていない

② 今後の改善方策

卒業生に対する新しい分野向け教育(オンライン対応など)実施に向けて、ニーズ調査と検討を進める
同窓会を通じて、告知を行う(継続実施)

③ 特記事項

6 教育環境				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
6	1	中項目	施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)				
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	A	3	教室配置図、時間割	
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	3	図書室、各教室内に配置	新規項目
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	3	各種設備・教育備品の一覧表	
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	掲示物、学生便覧	
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	教室清掃チェックシート、環境整備チェックシート	
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	施設・設備の点検、補修計画書、点検・修繕の記録、電気設備点検記録報告書、電気設備定期点検報告書、建築物環境衛生管理報告書	
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等(校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか)				
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	3	学外実習時の実施要綱・マニュアル・手引き	
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	3	実習誓約書	
6	3	中項目	防災・安全管理(防災・安全管理に関する体制を整備しているか、防災訓練等を実施しているか)				
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	危機管理マニュアル、気象警報による休講等の取扱いガイドライン	
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	消防用設備点検報告書、警備業務請負契約書	
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	防災訓練実施要項、防災訓練実施報告書	
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	3	設備管理者の一覧表、各種設備の定期点検票、危機管理マニュアル	

評価平均値 = 3.50
(前年度 = 3.54)

① 課題

「危機管理マニュアル」は策定しているが「BCP(事業継続計画)」の策定に至っていない

② 今後の改善方策

山口大学や近隣の教育機関のBCPを参考に、素案策定をすすめる(継続課題、全国の専門学校では策定していない)

③ 特記事項

7 学生の受入れ募集			カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス
7	1	中項目 学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)			
7	1	1 学生募集活動は、適正に行われているか	A	3	パンフレット、OC用説明資料、募集要項、学校案内、HP
7	1	2 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	3	アドミッションポリシー、募集要項、パンフレット、HP
7	1	3 学校案内に、育人人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	3	パンフレット、HP、入試説明会
7	1	4 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	3	募集要項、パンフレット
7	1	21 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができていますか	A	3	校務分掌、HP
7	1	22 学校説明会等による情報提供(育人人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	3	オープンキャンパス配布資料、説明用資料、HP
7	1	23 入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	B	3	入学前教育資料
7	2	中項目 入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)			
7	2	1 学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	A	3	募集要項、HP、入試説明会
7	2	2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	A	3	入試基準、選考方法
7	3	中項目 学納金(学納金は妥当なものとなっているか)			
7	3	1 学納金は妥当なものとなっているか	A	3	募集要項、HP
7	3	2 学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	3	募集要項、HP、入試説明会

評価平均値 = 3.00
(前年度 = 3.00)

① 課題

・統計上、紙面パンフレットより学校ホームページを見て調べる数が増えているので、より分かりやすいホームページが求められている

② 今後の改善方策

・在校生の意見調査をもとに、法人広報室と連携して、学校ホームページ改定を進める

③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)				
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	教務日誌、専修学校実態調査	
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	3	法人内組織図、校務分掌表、各種規定集	新規項目
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	3	ハラスメント防止規程、危機管理規程	
8	2	中項目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)				
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	3	個人情報保護規程、セキュリティポリシー等	
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	個人情報保護規程	
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	B	4	教員研修資料、経営計画書	
8	3	中項目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)				
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	3	自己点検・評価報告書	
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか(自己点検・評価報告書があるか)	A	4	自己点検・評価報告書	
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	自己点検・評価委員会、組織図、校務分掌表	
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿	
8	4	中項目	改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)				
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	3	職員会議事録、委員会議事録	新規項目
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	2	口頭による卒業生ヒアリング	新規項目
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	1		新規項目
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	1		新規項目
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	1		新規項目
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	1		新規項目
8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)				
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	職業実践専門課程様式4、HP	
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	自己点検・評価報告書、HP	
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	学校関係者評価報告書、HP	

評価平均値 = 3.00

(前年度 = 3.75)

① 課題

・8-4改革改善については、23年度より評価項目に追加したが、改善計画策定には至っていない。よって、評価点が相対的に下がっている

② 今後の改善方策

・自己点検後の改善計画策定、実施、検証について、相互自己点検・評価委員会とも連携して、すすめる

③ 特記事項

8-4-3 ~ 6に関しては、エビデンス書類が整っていないため評価1とした。改善そのものは、行っている

9 財務			カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
9	1	中項目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)			
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書、事業報告書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	全体予算書、中期計画書
9	2	中項目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)			
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	予算書、理事会議事録、評議委員会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	収支計画書、予算執行表、月次予算チェック表
9	3	中項目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)			
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議委員会に報告しているか	A	4	会計監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)			
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	財務諸表、HP
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	HP

評価平均値 = 4.00
(前年度 = 4.00)

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項

10 社会貢献・地域貢献			カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)			
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	3	YICグループHPの「貸し教室・貸し会議室」
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	公共職業訓練等受託契約書、年間計画表
10	2	中項目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)			
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	1	新規項目

評価平均値 = 2.67
(前年度 = 3.50)

① 課題

・学生ボランティア活動は、依頼があった都度、クラス担任や学生会を通して、紹介している程度あり継続的の支援になっていない

② 今後の改善方策

・学生会にボランティア部会設立するための調査と設立を進める

③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)				カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス	
11	1	中項目	留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)				
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	3	事業計画書、校務分掌表	
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	3	入管提出書類一式、学籍、管理体制組織図	
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	3	留学生生活の手引き、組織図	
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	3	留学生生活の手引き、成績証明書(外国語併記様式)、HP、JLPT 取得率、資格試験取得率、就職率、進学率	

評価平均値=3.00

(前年度=3.00)

① 課題

② 今後の改善方策

③ 特記事項